

< ニキビ・ニキビ跡 >



保険治療でなかなか改善しないニキビに対しての代表的な美容治療です。

● レーザー照射治療 ～ レーザーフェイシャル ～

お顔の産毛の濃い方や男性では、ヒゲ周囲にニキビが悪化しやすい傾向があります。レーザー照射による殺菌作用や顔脱毛の施術は高い効果があります。

使用するアレキサンドライトレーザーは、皮膚のメラニン色素に選択的に反応し、表在性色素斑（老人性シミ・そばかす等）の治療に適しています。レーザー照射時には表皮冷却装置が働き、ダウンタイムは殆どありません。また、脱毛や肌質改善効果の相乗効果があり、人気の高い治療となっています。

【 治療の効果・効能 】

- シミ、そばかすの改善 : ダウンタイムが少なく継続治療に最適
- 毛穴の黒ずみ改善 : 毛穴のひきしまりに繋がります
- 肌質改善 : きめを整え、くすみ改善効果
- ニキビの改善 : 毛穴のニキビ菌の殺菌
- うぶ毛を含めた脱毛 : メラニンへの反応で脱毛効果



【 治療の流れ 】 ～ 治療は約 20 分 ～

メイクを落としていただいた顔全体に照射します。目元は防護します。照射と同時に冷却ガスが噴射され、痛みが和らぎ、安全に治療ができます。照射後、お肌のクーリングを行います。直後からメイクも可能です。

【 よくある質問 】

Q. レーザーフェイシャルは何回くらい受ければよいですか？

A. 「ダウンタイムが軽い」メリットのかわりに、1回、2回では効果を感じにくいかもしれません。月に1回5～6回程度受けていただくことをおすすめします。

Q. 5～6回で治療は終了ですか？

A. あくまでも目標回数です。シミ治療は、治療開始までの年数、発症原因、皮膚加齢になどの多因子が影響しますので、ゆっくりとシミがうすくなっていくイメージです。5回以上の長期施術は、肌質改善、コラーゲン増量からのしわ、たるみ改善など、他の効果も実感されてくるのでおすすめです。

Q. 妊娠中ですが治療は受けられますか？

A. レーザー自体にはお腹の赤ちゃんには影響はありません。女性ホルモンのバランスの乱れで、色素沈着や痛みの増強などのリスクの可能性があります。

● ケミカルピーリング

ケミカルピーリングとは、お肌に合わせた至適濃度の薬剤を直接塗り、古い角質や汚れを溶かし新しい皮膚の再生を促す治療法です。肌のターンオーバーを正常に戻して、キレイな肌へと導きます。定期的に施術を継続することで、健康で美しいお肌を保ち続けられます。また、毛穴にも働き、ニキビの治療にもなっています。生理的ターンオーバーに準じて、通常1～2か月に1回の施術が行われます。

【 期待できる効果 】

- ニキビやニキビ跡の治療
- 黒ずみ毛穴の改善
- 美白
- くすみ改善効果
- 肌質改善
- 小ジワの解消

【 治療の流れ 】～ 治療は約 20～30 分 ～

- ① メイクを落としていただいたあと、薬剤を顔全体に塗布します
- ② 目元・口元は防護します
- ③ 至適時間で反応させたあと、中和液で進行を止めます
- ④ タオルクーリングをしてお肌のほてりを鎮静します
- ⑤ 特に問題なければ保湿・美容液のスキンケアをします
- ⑥ 治療の翌日からお化粧品は可能で、紫外線防御を徹底していただきます



【 生じ得る副反応 】

- 施術中の刺激感
- ほてり
- 紅潮
- 施術後の乾燥、落屑
- 一時的なニキビの悪化
- 接触皮膚炎

【 治療に注意を要する方 】

- 遮光が十分にできない方・旅行などで、日焼けのご予定がある方
- ケロイド体質
- 治療部位に感染病変や外傷がある方（ニキビの毛囊炎を除く）
- 脱毛処理（剃毛）の直後
- 過去に同治療でアレルギーや過敏反応の出た方

● YAG フラクショナルレーザー

（上記の治療効果が少ない場合）

難治性のニキビ瘢痕の治療には、YAG フラクショナルレーザーが効果的です。

小さな無数のドットの穴を皮膚に開けるレーザーで、自己修復能力で様々な成長因子が放出され、繊維芽細胞の活性化や表皮細胞の増殖が促されます。レーザーの小さな穴の改善とともに、その周囲のコラーゲンも増殖することで、ニキビクレーターなどの瘢痕の改善、肌再生をうながします。

【 治療の流れ 】

施術 40～50 分前に麻酔クリームを塗布します。レーザー照射後、クーリングをして鎮静させますが、冷却しすぎると効果も減弱します。炎症の外用剤を塗布してご帰宅となります。4 週間に 1 回の治療となり、1 クール 5～10 回をおすすめしています。

【 治療後の注意点 】

- 照射部位を強く擦ったり、カサブタになった部位を無理に剥がしたりしないようにして下さい
- 保湿のスキンケアや紫外線対策もしっかり行って下さい
- 「炎症後の色素沈着」というシミにつながる恐れがあります

